

平成27年度(2015年度)SVCF新体制確立 安藤博理事長の下、活動活性化を推進



第43回SVCF院内集会の議長として行動隊員および賛助会員の声をまとめる安藤博新理事長(2015.6.25.)

2011年4月の立ち上げから早や、5年目を迎えた公益社団法人福島原発行動隊は、初代理事長の山田恭暉氏の亡き後、その進路(方針)を巡って紆余曲折がありましたが、昨年来、議論を重ねる中で、あらためて初心を貫き活動継続することを決定しました。

この6月には、臨時社員総会と理事会も開催し、安藤博理事を理事長とした新執行部が構築され、すでに具体的な活動を始めました。その詳細については、本紙次号でご紹介します。新たな決意で福島第一原発事故の収束活動への参画とともに、被災地の福島に寄り添った活動展開をめざしていく所存ですので、よりいっそうのご指導・ご支援をよろ

しく願います。

また、この機会に、寄付に頼った組織からの脱皮をめざした会費値上げや、「行動隊員」各位の「会員」登録、SVCF通信の郵送料負担につきご協力を呼びかけております。

皆様におかれましても、何卒ご協力のほど、よろしくお願い致します。

なお、2015年度の新体制は以下の通りです。

- 理事長:安藤博(新任)
- 理事:伊藤邦夫(留任)、岡本達思(留任)、杉山隆保(留任)
- 監事:井出龍一郎(新任)、平井吉夫(新任)

●第43回SVCF院内集会レポート

新たなスタートを機に積極的な意見交換会を実施

SVCFの2014年度事業報告&会計報告および2015年度事業計画&活動予算を説明し、SVCFの今後の方向性について確認するために、公益社団法人福島原発行動隊は6月25日に、参議院議員会館で第43回SVCF院内集会を開催し、お集りいただいた行動隊員や賛助会員の皆様と意見

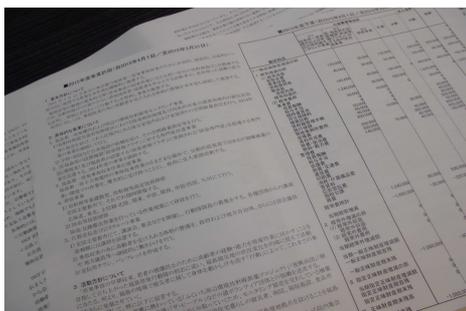
交換をしました。

この集会で司会者(議長)を務めた安藤博新理事長は冒頭パワーポイントのプレゼンテーションシートでこの間の活動経緯を説明。さ

らに今後の方針や具体的な活動計画について説明を行いました。

その後、会場から発言を求め活発な質問や意見交換が行われ、有意義な交流が繰り広げられました。

なお、こうした行動隊員や賛助会員との膝を突き合わせた意見交換会は、今後もより積極的に開催していく予定です。今回ご欠席の皆様も、是非、次の機会にはご出席下さいますようお願い申し上げます。



●第44回SVCF院内集会レポート

廃炉等支援機構や東電から福一現場作業の進捗状況を報告

2011年3月11日の東日本大震災による被災とその後の爆発事故により多大な損傷を被った東京電力株式会社福島第一原発事故の収束作業は、未だ汚染水問題はもとより燃料デブリや使用済み燃料の取出し問題、さらには施設構内の放射性物質や放射線汚染物の処理等の見通しが立たないままに、4年以上の月日が経過しています。

7月10日に開催した第44回SVCF院内集会では、当初設定していた事故収束ロードマップの抜本的な見直しも囁かれています。事故収束作業の実態について、現状および見通しを把握するために、その当事者である東京電力(株)福島第一廃炉推進カンパニーならびに監督者である原子力損害賠償・廃炉等支援機構や経済産業省、文部科学省、等の関係者に、ご報告頂くとともに、私たちの疑問や質問にお答えいただきました。

冒頭、私たちSVCFを立ち上げ当初から支えてくださっている牧山ひろえ参議院議員も本会議中の貴重な時間を割いて会場に駆けつけ、ご挨拶を頂きました。

2014年4月に設立された原子力損害賠償・廃炉等支援機構は、私たちが当初より提案していた国家プロジェクトとはいささかイメージが違うものの、福島第一原発の事故収束を国家が直接担う体制と謳われ誕生しました。

今回の院内集会では、その1年間の実績と今後の課題にテーマを絞りご説明いただいたものですが、福島第一原発の事故収束の進捗はなかなか厳しく、大きな成果を実感できる報告は得られませんでした。私たちとしても、今後とも継続してこうした活動のウォッチを続けていくつもりです。

なお、第44回SVCF院内集会の様子は以下のURLにてアップされています。詳細については、こちらをご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=WJ_YgaKr1Bs



8月は「SVCF院内集会」をお休みします

公益社団法人福島原発行動隊では基本的に毎月1回、東京・永田町の参議院議員会館で院内集会を開催し、行動隊員&賛助会員やご支援いただく多くの方々とその時々話題や情報共有を目的とした交流を重ねていますが、例年8月はお盆休みを兼ねて休会としています。

本年もまた、8月はお休みさせていただきますので、よろしくお願い致します。なお9月の第45回院内集会(9月下旬に開催)は、9月上旬発行の本紙次号(第66号)にてご案内します。ご確認の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

<SVCF会計報告：2015年4月-7月>

公益社団法人福島原発行動隊の会計報告を、今後は3ヶ月に1度本紙にてご報告させていただきます。今後ともよろしくお願い致します。(会計担当:平井秀和)

収入		支出		
正会員会費	75,000	家賃	83,193	
寄附金	19,417	SVCF通信印刷費	27,488	
		同上・郵送費	77,594	
		引越費用	14,067	
		事務用品	30,972	
		交通費	39,470	
		新聞購読料	20,338	
		電話代	41,091	
		サーバー使用費	6,562	
合計	94,417	合計	340,775	-246,358